YDR081-26009
矢崎エナジーシステム株式会社
電線開発センター

6600V－CVT（E－Eタイプ・E－Tタイプ）の特徴

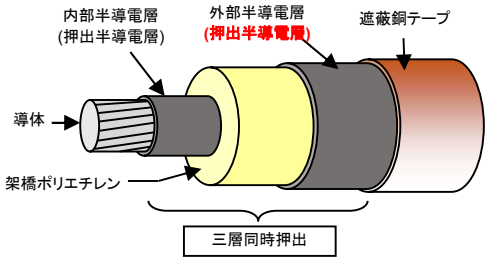
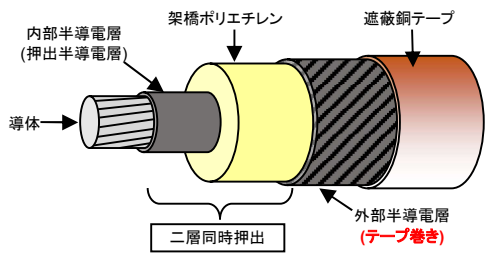
1. はじめに

弊社では、耐水トリー(*1)性の高いE-Eタイプのケーブルを標準品としております。E-Eタイプと E-T(*2)タイプの特徴についてまとめました。

*1 水トリー：ポリエチレン絶縁体が長期に亘って、水が存在する状態で電圧に曝されたときに発生する劣化現象
*2 E：Extrude, T：Tape の略

2. 特 徴

E-E タイプと E-T タイプの特徴について以下に示します。

	E-E タイプ	E-T タイプ
構造概略	 外部半導電層が、**押出半導電層**	 外部半導電層が、**テープ巻き**
作業性	端末処理時、押出外部半導電層の剥ぎ取りに技術が必要。	端末処理時、外部半導電層がテープのため容易に剥ぎ取りができる。
価 格	E-T タイプと比べ、価格が高い。	—
耐水トリー性	E-T タイプと比べ、耐水トリー性が良い。	—

3. E-E タイプの動向

・電力会社では 1985 年以降、E-E タイプを採用しています。
・矢崎では 2024 年以降、E-E タイプを標準品としております。
・最近では一般需要家においても水トリー対策として、E-E タイプへの張替えや新規布設が増えています。
（一社）日本電気協会 需要設備専門部会 JEAC8011-2025「高圧受電設備規定」に 3 層押出型架橋ポリエチレンケーブルが推奨されています。